

水素ビジネスユニット事業について

2025年11月26日
株式会社キッツ 水素ビジネスユニット

会社概要



商 号	株式会社キッツ
取締役 代表執行役社長	河野 誠
本 社	東京都港区東新橋1-9-1東京汐留ビルディング
設 立	1951年1月26日
資 本 金	212億7百万円
決 算 期	12月
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場（証券コード:6498）
事業内容	流体制御機器(各種バルブ・システム機器等)の製造販売
売 上 高	連結:1,720億42百万円(2024年12月期)
営業利益	連結: 142億20百万円(2024年12月期)
経常利益	連結: 152億76百万円(2024年12月期)
従業員数	連結 5,415名、単体 1,461名 （2024年12月末）
連結子会社	33社



長坂工場

1951年に創業したキッツ発祥の地
技術開発や素材開発、試験分析など
バルブ製造の中心拠点となっています。



茅野工場

キッツグループにおける技術開発の発信拠点
2022年、KITZ GROUPイノベーション
センターが設立され、人材育成、技術開発及
び状況発信機能を備えています。



伊那工場

大型バルブの生産工場で、切削加工による
高い寸法精度と量産体制を確立し、
社会インフラを支える技術を創出しています。

キッツグループが製造・販売する主なバルブ製品



菊ハンドルは信頼されるバルブのブランド「KITZ（キッツ）」のシンボルです。



汎用バルブ



工業用バルブ



水素ステーション用超高圧バルブ



半導体製造装置用
配管部材



水道設備用バルブ



トラニオン型ボールバルブ



メタルシートボールバルブ



家庭用浄水器

ビジネス・ユニット制について

8つの市場分野を軸とした市場別ビジネス・ユニット(BU)制に社内組織を再編。
BU長への権限移譲により、BU毎のマーケティング・製品開発を推進します。各市場における
お客様のニーズに素早く応えていける体制へ

*BU=ビジネスユニット
●主力市場、○対象市場

バルブ事業		建築設備・ 機械装置BU	インダストリアル BU	半導体BU	環境ソリューション BU	水素BU	伸銅品BU
Core	建築設備	●	-	-	-	-	○
	石油化学	-	●	-	-	-	-
	水処理	○	-	-	●	-	○
	機械装置	●	-	-	-	-	-
Growth	半導体装置	-	-	●	-	-	-
	半導体材料 (フィルター)	-	-	●	-	-	-
	機能性化学	-	●	-	-	-	-
	水素/脱炭素	-	○	-	-	●	-
伸銅品事業		-	-	-	-	-	●

これまでの水素エネルギー関連事業

KITZ

日本市場の動き



© Iwatani Corporation

大規模な水素
サプライチェーン構築へ

- 商用水素ステーション建設へ向けた研究開発事業(NEDO)開始
- 日本初の商用水素ステーション開所
- 日本初の水素ステーション160か所
- 日本初の水素ステーション100か所

2008

2012

2014

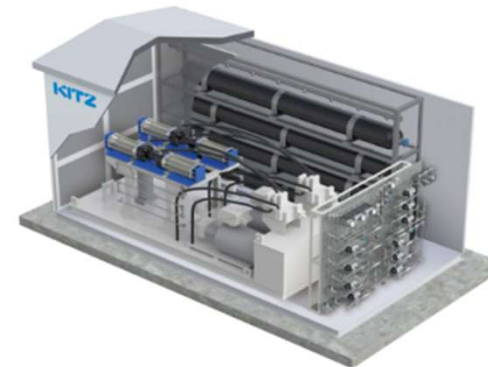
2018

2020

2021

キッツの取り組み

- 水素ステーション用水素高圧バルブ開発に着手
- 世界初の水素ステーション用水素高圧ボールバルブの完成、販売開始
- 水素ステーション・パッケージユニット販売開始
- 水素バリューチェーン推進協議会加入



キット 水素トータルエンジニアリング

15年以上にわたる水素事業で培った知識と経験を駆使し、街中で活用する水素供給ソリューションをご提案します。広がる水素社会の多様なニーズに合わせて水素供給設備をご用意し、お客様の水素利活用の実現に貢献します。



水素モビリティ、設置場所、水素充填の頻度などの条件をお伺いし、お客様に最適な機器をご提案します。

コンサルティング



水素供給設備の
提案・設置



キット水素ステーション・パッケージユニットの製作から機器の設置まで一貫したオペレーションで進めます。

キット水素
エンジニアリング



運営開始の
サポート



運営開始前のスタッフ向けトレーニングをサポートします。設備の運営や日常点検など、スムーズなスタートに向け分かりやすくお伝えします。



メンテナンス
ソリューション



水素ステーションの保守点検を行います。故障や不具合を事前に防止し、安心・安全の運営へ。

水素供給設備の提案・設置

Our Products

多様なモビリティへ対応できるキット水素供給設備

キットの水素供給設備は高圧水素用バルブ開発を通じて習得した流体制御技術に応用し、実現しました。

4つの特徴

1. 大流量の水素の制御に適したボールバルブの採用
2. コンパクトで設置面積が小さい
3. 運営時の作業性を考慮した設備設計により、メンテナンス効率の向上に貢献
4. カスタマイズ可能な設計で、お客様のニーズに合わせたご提案



キット水素ステーション・パッケージユニット

キット水素ステーション・パッケージユニットは、圧縮機、蓄圧器、そしてバルブユニットで構成されています。



燃料電池フォークリフト用水素充填パッケージ

水素製造装置をパッケージし、水素製造から圧縮、充填を行う3.5 MPa水素充填設備です。再生可能エネルギー等の電気を活用して水素製造を行うため、地域の水素利活用にご活用いただけます。

水素供給ユニット製品ラインナップ

供給能力 (Nm ³ /h)	600	340	150	50	4	他	充填代表例
70							FCV、FCトラック、FCバス、水素船
45							チューブトレーラー、カードル
35						燃料電池 充填設備	FCフォークリフト、水素船
19.6							FCドローン、水素容器

再生可能エネルギーを活用する水素製造装置を上記設備に追加で組み合わせたパッケージもご案内します。

※その他の仕様もご要望に応じて承ります。

流体性制御の視点を活用水素ステーションパッケージ・ユニット

1. 主要設備をパッケージ

水素ステーションの主要設備である、圧縮機、蓄圧器、バルブユニットをワン・パッケージに。バルブユニットでは、大流量制御も可能なキッツのボールバルブをメインに採用しています。

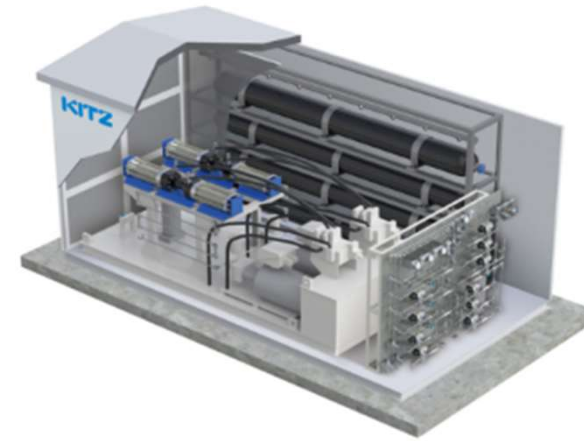
2. お客様のニーズに合わせてカスタマイズ

お客様のニーズに合わせて水素ステーションパッケージ・ユニットをご提案します。モジュール化により、様々な水素モビリティに対応します。

- 小規模水素ステーション(150Nm³/h)
- 中規模水素ステーション(300Nm³/h)
- 大規模水素ステーション(5~600Nm³/h),等

3. コンパクトで、かつメンテナンス性を重視した設計

出荷前に運転試験を行うことにより、建設現場での初期トラブルの発生を防止。建設コスト削減、建設期間短縮に大きく寄与します



キッツ長坂工場水素ステーション(自家用)



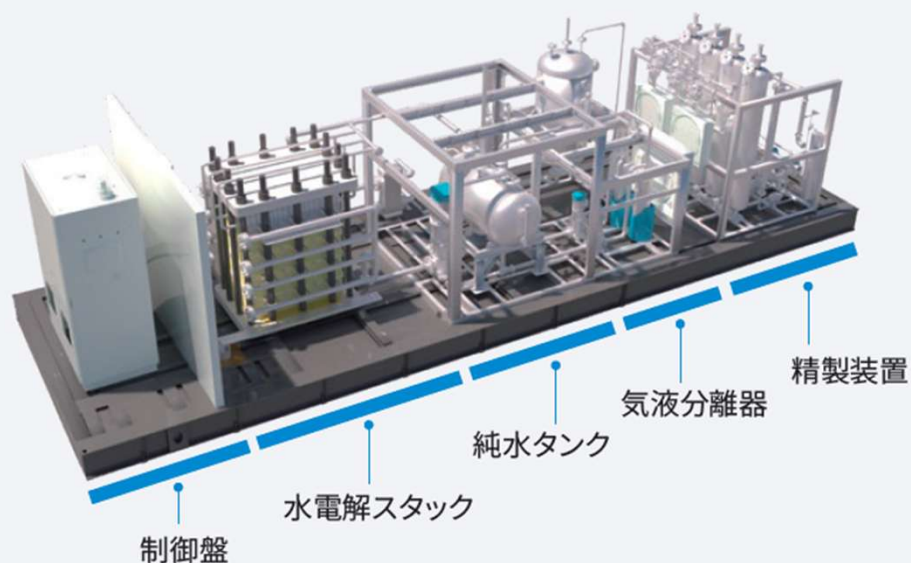
再エネ由来水素
を利用しています →



KHG-PX100 PEM型水電解水素発生ユニット

KITZ

100Nm³/h PEM型水素発生ユニット KHG-PX100



仕様

水素発生流量	100Nm ³ /h
水素純度	≥99.999%
露点	<-65°C
発生圧力	最大0.85MPaG
電源容量	700KVA
電源	400V AC 三相4線式
制御システム	PLC
外寸	W2,438×D13,716×H2,896 (mm)
重量	約25t

水電解における水素発生の高効率化を実現
高品質な水素製造装置を身近な価格でスピーディにお届けします



オンサイトで水素を製造、優れた安全性
制御盤を防爆エリアから離れた位置に設置、防爆エリアの安全性にも考慮した最適化設計をおこなっております



高純度水素を製造
純水温度制御装置、ガス循環冷却装置、脱酸素などのプロセスを組み合わせることにより露点を下げ、高純度な水素を製造します

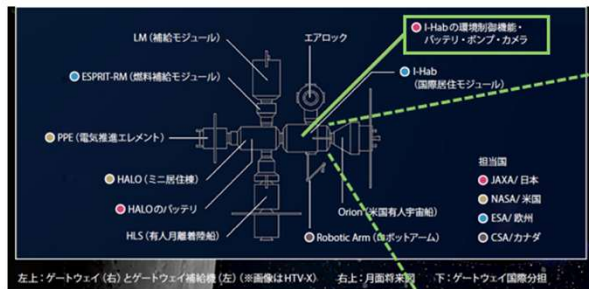


遠隔操作にも対応
遠距離制御を実現し、無人での動作が可能のためランニングコストを低減させます



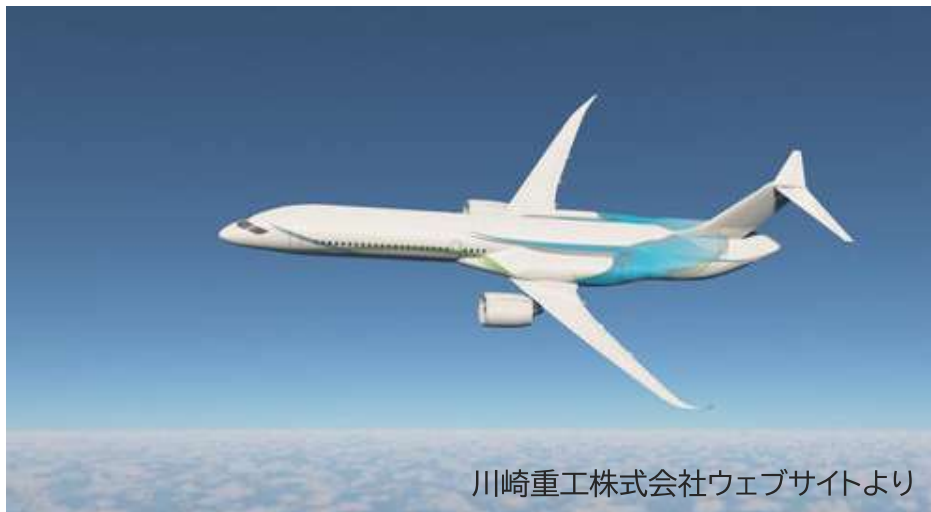
厳選部材を採用⇒安全・安心な製品を提供
スタック及び水・ガスの回路をすべてに耐腐食性、耐水素材料を採用、防水、高機能な部材で構成されています

キットのバルブ開発



キットは、三菱重工株式会社より月周回有人拠点「Gateway」国際居住棟(I-Hab)向けECLSS(環境制御・生命維持装置)用バルブの開発を受託。

引用: JAXA国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 G-HABゲートウェイ居住棟プロジェクトチーム 資料より

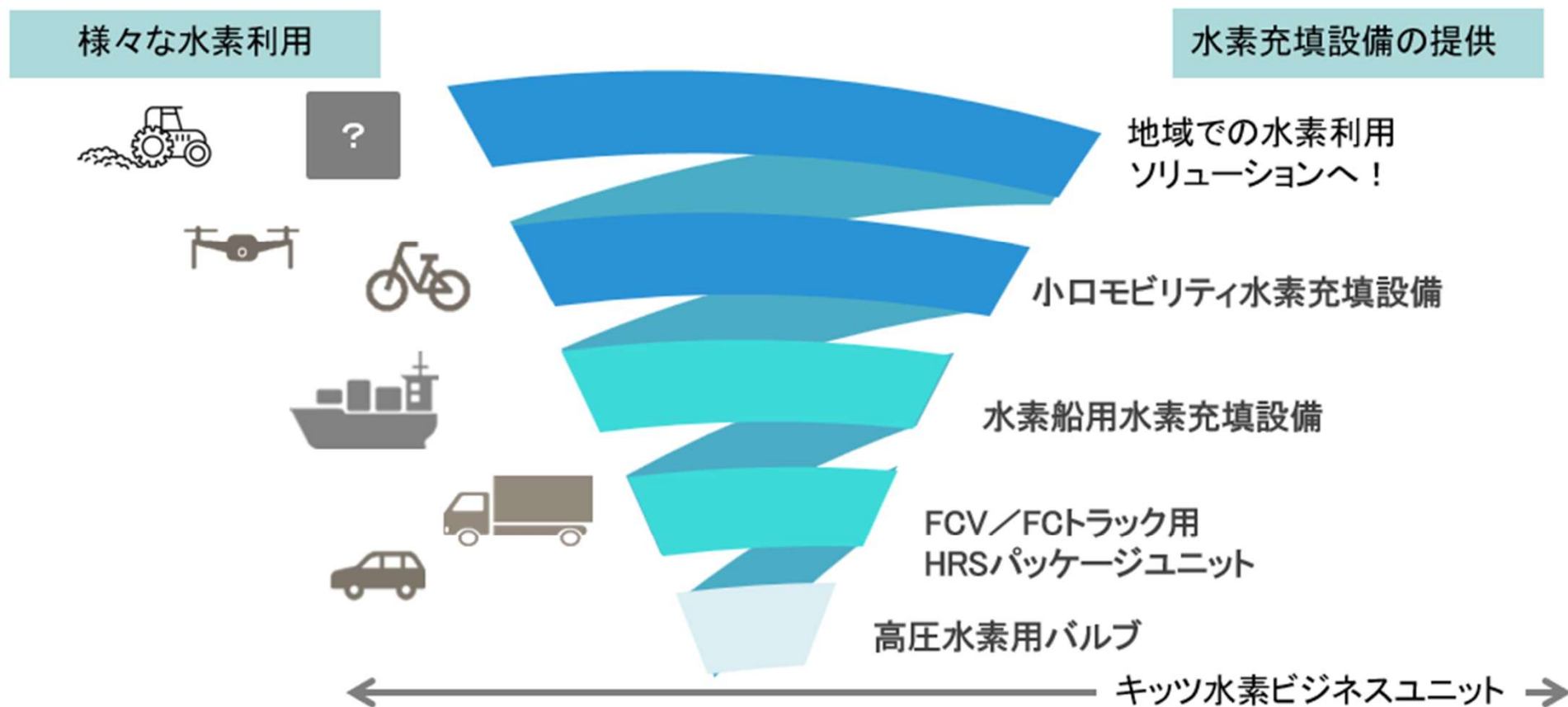


川崎重工は、NEDO「グリーンイノベーション基金事業 ※/次世代航空機の開発プロジェクト」に、「水素航空機向けコア技術開発」(以下、本事業)を提案し、2021年11月5日に採択されました

キットはこのたび、本事業への参画企業として、川崎重工より「水素航空機向けエンジン燃焼器・システム技術開発」及び「液化水素燃料貯蔵タンク開発」におけるバルブ技術開発の再委託を受けました。

お客様と共に 水素供給ソリューションを開発 KITZ

水素エネルギーの市場機会が拡大し、お客様(利用サイド)と共にソリューション開発を進めています。地域での水素利用検討が始まり、地域の皆様と共にCN達成へ向かって、街での水素利用の機会を拡大しています。



多様化する高圧水素利用／広がるクリーンエネルギーの普及へソリューションを開発

水素あるところに、キッツ

～ KITZ with hydrogen ～

